

17日 木曜

創世記

48:1 これらのことの後、ヨセフに「お父上
が、御病気で」と告げる者があったので、
彼は二人の息子、マナセとエフライムを連れ
て行った。

48:2 ヤコブに「息子さんのヨセフが、今お見
えになりました」との知らせがあった。それ
で、イスラエルは力を振り絞って床の上に
座った。

48:3 ヤコブはヨセフに言った。「全能の神は
カナン地のルズで私に現れ、私を祝福して、
48:4 仰せられた。『見よ、わたしはあなたに
多くの子を与える。あなたを増やし、あなた
を多くの民の群れとし、この地をあなたの後
の子孫に永遠の所有地として与える。』

48:5 私がエジプトのおまえのところにやって
来る前に、エジプトの地でおまえに生まれた、
おまえの二人の子は、今、私の子とする。エ
フライムとマナセは、ルベンやシメオンと同
じように私の子となる。

48:6 しかし、二人の後でおまえに生まれる子
どもたちは、おまえのものになる。しかし、
彼らがゆずりとして受け継ぐ地では、彼らは
兄たちの名を名乗らなければならない。

48:7 私のことを言えば、パダンから帰って来
たとき、その途上のカナンの地で、悲しいこ
とにラケルが死んだ。エフラテに着くにはま
だかなりの道のりがあるところであった。私
は、エフラテ、すなわちベツレヘムへの道に
あるその場所に、彼女を葬った。」

48:8 イスラエルはヨセフの息子たちに気づい
て言った。「この者たちはだれか。」

48:9 ヨセフは父に答えた。「神がここで私に
授けてくださった息子たちです。」すると、



父は「私のところに連れて来なさい。彼ら
を祝福しよう」と言った。

48:10 イスラエルは老齢のために目がかすん
でいて、見る事ができなかった。それで、
ヨセフが彼らを父のところに近寄せると、
父は彼らに口づけして抱き寄せた。

48:11 イスラエルはヨセフに言った。「おま
えの顔が見られるとは思わなかったのに、
今こうして神は、おまえの子孫も私に見さ
せてくださった。」

どんなに立派な信仰生涯を送った人でも、この
世で信仰が完成し、神の約束がすべて成就する
ということはありません。当然ですが、誰もが永遠
の神の国に旅立ち、子孫をこの世に残し、神の約
束の成就を次世代に委ねなければならないのです。
ですから、私たちは謙遜に神に委ねなければなり
ませんし、次世代を育てて委ねなければなりません。

それは死だけではありません。老いやまた立場
と働きの変化によって、次世代に委ねることもあ
ります。自分ひとりで完成するのではなく、常に
他の人に委ねつつ、時には頼りつつ進んで行くの
が、神様の働きの基本です。

ヤコブも地上で様々なことがありましたが、そ
の波乱万丈の生涯を閉じるにあたって、全能の神
の導きを証ししています。私たちもその生涯につ
いて、明確に「このように神の導きに従った。私
が遺すものは、神の御心だ」と明言できるでしょ
うか。また今、そのように生きているでしょうか。

またヤコブはヨセフの失われた半生を回復する
かのように、その子であるエフライムとマナセを
自分の子として位置づけました。神の祝福の計画
が後々まで正しく進むためです。ヤコブは人間の
には欠点もある人でした。また今は目も良く見え
ないという弱さを持っています。しかし信仰にお
いては、過去や弱さが妨げになることはありません。
今、生きて働いておられる神を信じて頼り従

うことが重要なのです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の
約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願
いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなた
の部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

